

山崎雅未

Mami Yamasaki

於 京都文化博物館 本館5F ミュージアムギャラリー

NEO KYOTO

— Imagining the City —

休館日 | 7/13 mon, 7/21 tue

時間 | 10:00 - 19:00

入場料 | 無料

主催 | 株式会社メルコグループ / 京都文化博物館

協力 | Akiyoshi Yasuda (Wee's)

2026 7.11 sat

7.23 thu

at The Museum of Kyoto

山崎雅未

NEO KYOTO

— Imagining the City —

山崎雅未は、都市の夜景を時間や記憶と重ね合わせて、強度と速度のある筆致で描き出します。夜の暗闇とそこに浮かび上がる様々な光の色彩感覚は、どこにもない風景でありながらまるで誰もがどこか記憶にあるようなユニークな表現となります。

本展「NEO KYOTO — Imagining the City —」では、京都で制作した新作を中心に100点以上を展示し、幅約10mの大型作品にも取り組んでいます。また、デカルコマニーによる偶然性を取り込んだ作品や、音楽と呼応する展示空間を通して、京都に暮らす自身の視点で、改めて京都という重層的な時間の重なりと街の日常とを意識的に往還します。生成し続ける都市 = 京都に取り組む作家の現在をご覧ください。

○開催概要

2026 7. 11 sat — 7. 23 thu

時 間 | 10:00 - 19:00

休館日 | 7/13 mon, 7/21 tue

入場料 | 無料

○イベント情報

関連企画

●アーティスト・トーク

7/11 sat 14:00 - 15:00

登壇者 | Akiyoshi Yasuda (インストゥルメンタルアーティスト)
山崎雅未

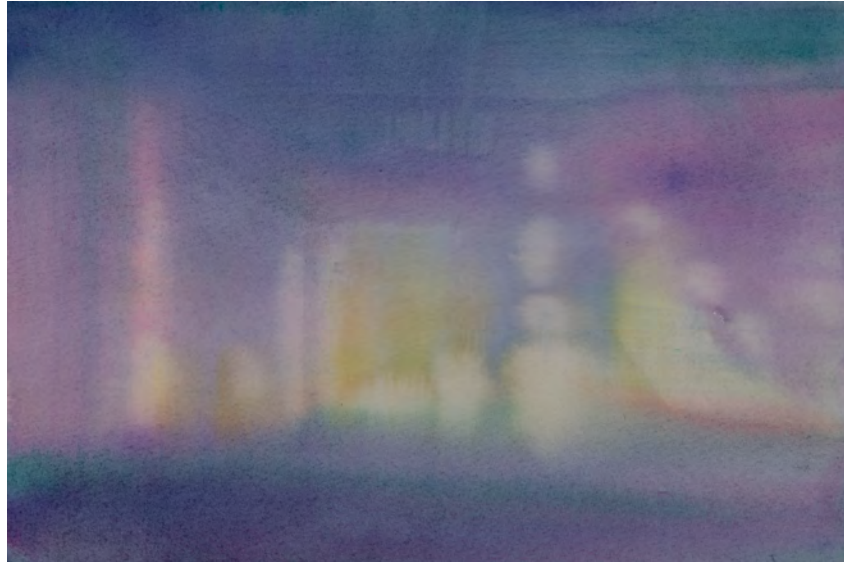
参加費 | 無料 (申込不要)



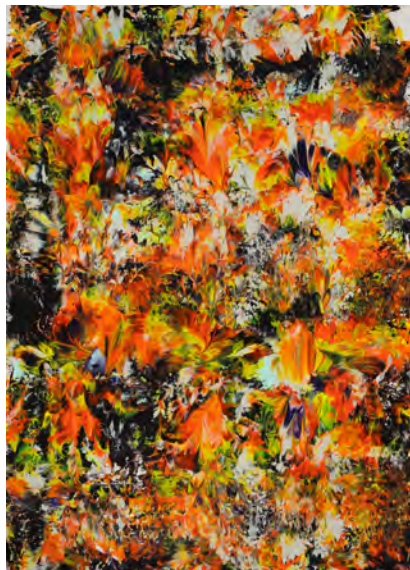
Profile

山崎雅未◎やまさき・まみ

1987年大阪府生まれ。多摩美術大学油画専攻卒業。京都と東京を拠点に活動。光を希望や記憶のメタファーとして再編した絵画を制作。人工知能が生成した都市の夜景などをもとに、幾層にも重ねた色彩は、情報や人々の夢、欲望が交錯する風景を表現している。主な展覧会に、「Solo exhibition」(W&K-Palais Schönborn-Batthyány (ウィーン)、2026年(予定))、「Anywhere」(宝塚市立文化芸術センター(兵庫)、2025年)、「群馬県立近代美術館コレクション展」(群馬県立近代美術館(群馬)、2024年)などがある。



《Somewhere in Kyoto》2026



《Gleam》2026



《Somewhere in Kyoto》2026

at The Museum of Kyoto

○アクセス

地下鉄「烏丸御池駅」5番出口から三条通りを東へ徒歩3分

阪急「烏丸駅」16番出口から高倉通りを北へ徒歩7分

京阪「三条駅」6番出口から三条通りを西へ徒歩15分

京都文化博物館

本館5Fミュージアムギャラリー

〒604-8183

京都市中京区高倉通り三条上る東片町 623-1

